

# 特色ある学校づくりに係る資料（令和3年度）

学番	73	学校名	県立有恒高等学校	校長氏名	津 畑 進
----	----	-----	----------	------	-------

## I 校長として目指している学校像

校訓である「三綱領・五学規」の精神の下、徳性を涵養し進んで社会に貢献できる人を育てる学校

- 1 基本的な生活習慣を確立させるとともに、学習習慣と基礎学力を定着させ、自立した生徒を育成する。
- 2 生徒の進路実現に向け、個に応じたきめ細かな支援をする。
- 3 地域に根ざした学校として、同窓会や地域との連携を深め、地域に貢献する。
- 4 小規模な学校の特色を活かした学びのできる学校。

## II 学校の目標を実現するために必要な教師像

生徒から信頼され、保護者や地域からも信頼され、同僚からも信頼される教師

- 1 身をもって範を示し、正しく毅然とした指導を行う教師。
- 2 生徒の声を真摯に受け止め、生徒の成長を促すことができる教師。
- 3 生徒の「わかる・できる」に情熱を燃やし、生徒の実態を踏まえ工夫、改善に積極的に取り組むなど、生徒の学習活動を意欲的に支援する教師。
- 4 本校が進むべき方向性を共有し、教育課題の解決に組織的に、創意工夫をもって臨む教師。

## III オンリーワンスクールの取り組み

- 1 特色ある教育課程の編成  
学校設定教科「マルチ・ベーシック」（国語・数学・英語）を教育課程に設定し、基礎学力の定着と学力の向上を図る。
- 2 特色ある教育活動の展開  
「有恒スマイル・タイム」（総合的な探究の時間）をとおして、母校愛と地域理解を深めるとともに、生徒一人一人の人格形成を図り、豊かな人間性を育む。

## IV 創設者の教えを生徒に、地域に、社会に伝承する

本校は、開校の祖である増村朴齋先生の教え「三綱領・五学規」を校訓として継承し、明治29年「有恒学舎」開校から125年を迎えます。現代社会においても不変の真理である教えを受け継ぐ生徒の育成をとおして、創設者の教えを地域に、社会に伝承していきます。